

鹿児島県大島郡宇検村湯湾915番地
電話：0997(67)2211番
FAX：0997(67)2987番
発行所：宇検村役場
編集：企画課
URL <http://www.uken.net>
Mail kikaku@uken.net



CONTENTS

- P 2～3 成人式・消防出初め式
- P 4～5 むらの話題
- P 6～9 特集「名柄中口ボコン」
- P 10～13 お知らせ
- P 14 懐かしの記憶
- P 15 シマ自慢
- P 16 村民のうごき



(株)奄美大島開運酒造の事務所前に咲くヒカンザクラ (1月29日撮影)

新成人が 大人として出発

平成二十年宇検村成人式

宇検村で学び、成長して
いった子供たちが、久しぶ
りに宇検村へ集いました。
平成二十年宇検村成人式
は、一月四日に元気の出る
館で行われ、二十五名の新
成人が出席し、たくさんの
方々から祝福を受けました。
式では、オープニングで
「芦検稲すり踊り」が披露さ
れ、多くの来賓から祝いの
言葉が述べられました。
また、連合青年団による
余興では、新成人の保育所
から小中学生時代の写真が
上映され、幼い頃を懐かし
む声が聞かれました。



渡秀大さん(湯湾)が新成人を代表して「皆様から頂いた言葉を胸に刻み、宇検村に誇りを持ち社会人として日々努力していきたい。」などと謝辞を述べました。



新成人を代表して謝辞を述べた渡秀大さん



艶やかな着物を披露
津田綾香さん(宇検)

恩師の先生方も祝福に駆けつけてくれました



小学6年生の時の担任、浜田先生と記念撮影をする田検校区の男組

平成20年成人該当者一覧

【久志校区】

津田 綾香・森 緒梨絵・福永 秀一

【田検校区】

山田 雄馬・玉利 優樹・伊元 沙姫・
栄 美波・川畑 美葵・國馬 智美・
渡 秀大・中村 成美・松元 りえ・
大園 健太郎・松原 裕人・屋宮 太
郎・富山 亜有美・富山 小百合・
屋宮 貴美子・前田 ふみの・吉岡
美穂・久保田 真作・白井 一也

【名柄校区】

市橋 久美子・清水 綾乃・下野 愛香

【阿室校区】

新元 魚里・平真 裕美・徳 里美・
徳永 理恵・森山 美奈子



仲間との再会に満面の笑顔



初めて男性が加わり披露された芦検稲すり踊り



出初め式に花を添えてくれた田検小鼓笛隊



出初め式当日は、雲一つない快晴でした

日本消防協会より 30 年勤続章を表彰された芦検分団の泉利次さん ▶

制服に身を包み、使命感あふれる頼もしい団員の皆さん ▲

息のあった行進と迫力のある放水演習のようす ▼



表彰者名簿一覧

【日本消防協会（30 年勤続章）】

泉 利次・宝楽 光明

【鹿児島県消防協会（功績章）】

川 洩 昌春

【鹿児島県消防協会（精績章）】

川 洩 豊広・辰島 雅之・保岡 辰男・松元 光・高田 浩志

【鹿児島県知事表彰（10 年勤続章）】

元 正幸

【鹿児島県消防協会大島支部長表彰（15 年勤続章）】

徳田 治・松元 光・森 哲海・中田 正克

【鹿児島県消防協会大島支部長表彰（功績章）】

徳 充也・前田 正人・徳永 卓也・山下 雅吉・新元 秀文

「ザツ・ザツ・ザツ」と迫力のある靴音を立て、息のあった行進を見せてくれたのは宇検村消防団のみなさんです。

一月六日に行われた平成二十年宇検村消防出初め式は、田検小学校鼓笛隊を先頭に総勢八十二名の団員による役場から村陸上競技場へのパレードを皮切りに、分裂行進、消防操法、放水演習など多彩な内容で村民を楽しませてくれました。

また、十七名の団員の方々に、三十年勤続章などの表彰伝達が行われました。

しま 宇検村を守る 頼もしい団結力

平成二十年 宇検村消防出初め式



宇検男子ミニバレーチームの皆さん

宇検男子ミニバレーが初優勝

平成 19 年 12 月 8 日に奄美市笠利町で行われた、西日本選抜小学生バレーボール新人大会・大島地区予選大会にて、男子混成の部で宇検男子ミニバレーチームが優勝を果たしました。

小学 5 年生以下での試合となる今大会は、男子混成の部で 11 チームが出場しました。宇検男子チームは、失セットなしの見事な試合を見せてくれました。

小林賢郎監督は、「子どもたちが決勝戦まで、疲れも見せず元気ががんばった。」と子どもたちを称えていました。

3 月 29・30 日に京都で行われる本大会への出場が決まっており、宇検男子チームの全員が他県の子どもたちと試合をするのは初めてなので、1 つでも勝ち上がり、良い経験ができることを楽しみにしているそうです。



練習でスピードあるサーブをみせる選手



思い思いの凧を手に“ニッコリ”

平成十九年十二月二十六日に、元気の出る館にて「凧づくり教室」が開催されました。村内小学生三十二人と保護者が参加しました。子どもたちは、それぞれの絵を描いて、手作り凧を上げようと一生懸命に取り組んでいました。参加した竹下裕也くん（田検小四年生）は、「何とか作ることはできたけど、うまく上がりませんでした。とても難しかったです。」と話してくれました。

みんなで凧づくりに挑戦



2 度目の県制覇を達成した宇検柔道スポーツ少年団の皆さん

宇検柔道が 2 度目の県制覇！

第 35 回県スポーツ少年団競技別交歓大会（（財）県体育協会，県スポーツ少年団主催）が平成 19 年 12 月 23 日に鹿児島市で行われ、宇検柔道スポーツ少年団が 11 月の県大会に続き、2 度目の優勝を飾りました。

リンクトーナメントで行われた大会へは、22 チームが出場しました。

宇検柔道は、先ぼう 栄翔大（田検小 5 年）、次ほう 辰島千夏（田検小 5 年）、中堅 竹山勇太郎（奄美小 6 年）、副将 前川将悟（伊津部小 6 年）、大将 保池玄大（久志小 6 年）のメンバーで挑み、決勝は大將戦までもつれる接戦となりましたが、保池玄大くんが寝技で 1 本勝ちし、優勝を決めました。

今大会で小学生最後の試合となった保池玄大くんは、「緊張はしませんでした。今回も優勝できて良かったです。来年も後輩たちがんばってもらいたいです。」と話してくれました。



情熱あふれる短歌会

宇検集落の大島安徳さんが詠まれた短歌が、平成19年度NHK全国短歌大会にて入選されました。その大島さんが活動を行っている『やけうち短歌会』の講座（元気の出る館）のほうへ取材に行ってきた。

熱心さと笑顔の絶えない短歌会のようす

『やけうち短歌会』は、昨年7月に結成され毎月2回の講座を開いています。会員は52名いますが、その中の13名が久志小中学校の生徒のみなさんで、小中学生が参加している短歌会は他になく、大変すばらしいとの評価を受けています。

講座では、短歌のきまりごとなどを勉強しながら、それぞれの作品が詠み上げられ、会員の方々が作品への思いを熱く語っていました。

大島さんは短歌の良さを「短歌は、ものや命をよく見ることができます。よく見ることにより、ものや命に対して自分がやさしくなれます。」と話してくれました。



NHK全国短歌大会にて見事入選された大島安徳さん



第2回 開運酒造杯を開催

第2回奄美大島開運酒造杯中学女子ボレーボール大会（㈱奄美開運酒造主催）が、1月19・20日に村総合体育館などで行われました。

大会の特徴として、参加全チームが2日間で5試合以上をこなすよう日程を組んでおり、選手は多くの試合経験を積むことができます。

強烈なスパイクをみせる龍南の選手

奄美大島内の12チームが参加し、初日の予選リーグから2日目のブロック別リンク及び、優勝決定戦まで熱戦を繰り広げました。

田検中女子は粘り強いバレーを見せ、初日をリーグ2位の成績でAブロックへ進みましたが、赤木名と笠利のパワーあるバレーに力尽き決勝進出を逃しました。

Aブロックの決勝戦は、龍南が前回優勝の赤木名をフルセットまでもつれる接戦の末に下し、初優勝を飾りました。Bブロックでは、1セットを落とした東城が2・3セットを取り逆転優勝しました。



ロボコン魂



ロボコン鹿児島大会にて 上位入賞の常連校、その強さに迫る

「名柄中といえばロボコン」と言われるほど、県内にその名を知られています。

ここ最近では、常にベスト8に入賞し、平成十七年には優勝も手にしています。

その強さの秘訣を知りたく、ロボットの制作過程から何度が足を運び、取材をしてきました。



向江大成くん (三年)
準優勝・ロボット名『Woody』

篠原里美さん (二年)
アシスタント

この強さの秘訣は？



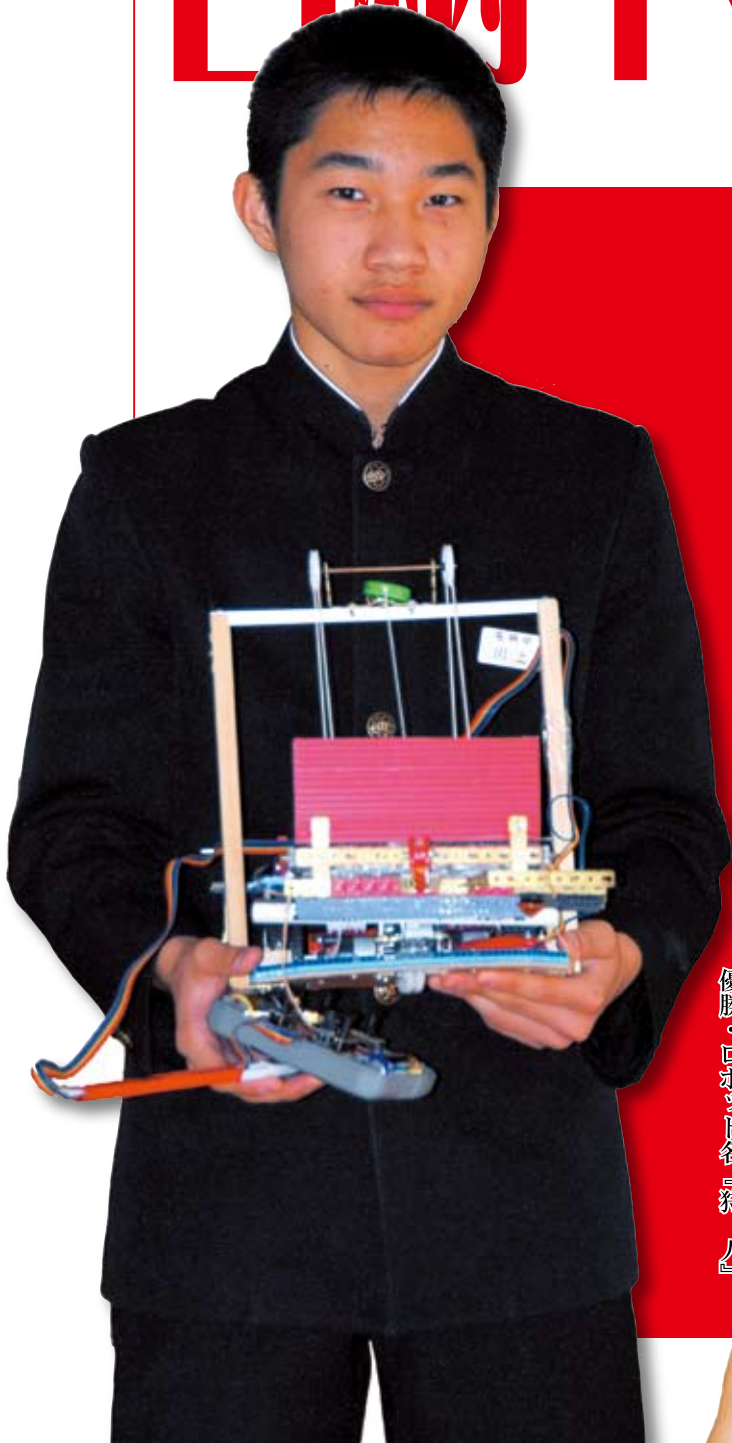
名柄中学校

向江孔明くん(二年)
第三位・ロボット名『神龍』



そんな中、平成十九年十一月四日に行われた第七回県大会では、五部門あるうちのA-1部門へ三チームが出場し、川上憲紀くん(二年)が優勝したほか、準優勝、三位と上位を独占する強さを見せました。

ロボットはどのようにして作られていくのか、ロボット制作の過程で子供たちは何を感じ何を学ぶのか、そして、その強さの秘訣は何なのか、迫っていきます。(次ページへ続く)



加上憲紀くん(二年)
優勝・ロボット名『狩人』

徳山七海さん(二年)
アシスタント



県大会で 上位を独占

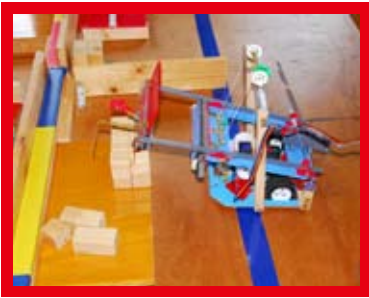
■今年度の大会

平成十九年十一月に行われた「第七回創造アイデアロボットコンテスト鹿児島県中学生大会」には、五部門へ三十七校、百六十八チームが参加しました。

名柄中が出場したA-1部門は、五部門で最多の九十二チームが参加し、各チームが技術とチームワークを競いました。

今大会A-1部門の競技内容は、「ぽったんゴロゴロ二〇〇七」といい、基本的に、ロボットで木製のアイテムを持ち運び、相手コートへ『ぽったん』と落とし、より多く相手コートへ落とした方が勝ちというシンプルなものです。

簡単な内容だけに、作業効率の差が勝敗をわけるため、作り込むほどに強くなります。今回のルールはアイデア勝負となりました。



1. 手前のステージからアイテムをとる



2. 奥のぽったんステージへアイテムを持ち運びおく



3. ぽったんステージを立て相手コートへアイテムをゴロゴロ



五月からいよいよ試作品の製作に入り、八月の夏休みまでロボットの製作に没頭します。ロボットは、生徒五人の子供達が一人一台ずつ制作し、設計図の作成から組み立てまで小牟禮翼^{こむれつばた}教諭の指導を受けながら進

■上位独占への道

平成十九年十一月の大会へ向けて、メカニズムの学習が四月にスタートしました。子供達は、四月から七ヶ月の間、ロボコンと向き合うことになりました。



めていきました。

平成十九年八月二十三日、製作中の子供達を訪ねてきました。夏休みに休んだのは二週間のみで、それ以外は、ほぼ毎日ロボット製作に打ち込んだそうです。

子供達の制作と試運転の様子を見せてもらい、その精細さとそれぞれのロボットへのこだわりが驚かされました。

九月には、本ロボットを完成させ、大会までの一ヶ月間は、朝・昼休み・放課後と徹底的に操作練習を行ったそうです。

大会前に、制作された五台の中から大会へ出場する三台を絞り込みました。また、本大会に先駆け、



校内での大会を実施し、地域の方々や後輩の子供達が観戦する中、熱戦を繰り広げていました。

本大会でも準決勝から決勝まで、校内大会と同じ顔合わせが見られ、名柄中の強さが光った大会となりました。

今回、ロボットが選ばれなかった篠原里美さん(二年)、徳山七海さん(二年)も大会ではアシスタントとして、サポート役で一緒に戦い抜きました。



みんなの言葉



向江 大成くん

ロボットを作ることによって、もの作りの楽しさを学ぶことができました。
また、大会に出ることで自分の弱さを知ることができたし、勝つことによって自信を付けることができました。



川上 憲紀くん

九州大会では、みんなのロボットがすごく、レベルの高さを感じました。次は、全国大会に行けるように頑張りたいです。

次は、県大会で三位以内に入り、九州大会では一回戦で負けないようにしたいです。



向江 孔明くん

大会では、みんな試合一つ一つを一生懸命に頑張っていました。すごく感動しました。



徳山 七海さん

一番難しかったことは、ロボットのアイデア決めです。ロボットは楽しいので皆さん見に来てください。



篠原 里美さん

指導者が語る『名柄中とロボコン』

名柄中の強さは、ズバリ『伝統』です。先輩たちの活躍を後輩たちが見ており、自分たちも努力をするのです。

また、ロボコンへの取り組みで、『考える力』を身に付けたり、仲間と協力して難問を乗り越えていくという仲間づくりを学びます。

今回、九州大会では、緊張のせいか本来の力を発揮できず予選で敗退しました。向江大成くんは卒業しますが、来年は三人の新メンバーを加え、全国大会を目指します。



指導をして3年目となる小学部教諭 翼

動力噴霧機の貸し出しについて

役場住民課では、平成20年1月から全集落の環境美化作業などに使用できる『自走式キャリアー動力噴霧機』の貸し出しを致しております。



貸し出し用の動力噴霧機一式

各集落区長さんを通じて役場住民課へお申し込み下さい。

なお、個人への貸し出しは致しておりませんので、かならず各集落区長さんを通して申し込みされますようお願いいたします。

【お問い合わせ先】

宇検村役場 住民課 TEL0997-67-2211

お知らせ
INFORMATION

独立行政法人奄美群島振興開発基金からのお知らせ

奄美基金は、奄美の産業振興を目的として、融資業務・保証業務により郡島内の事業者の方々への事業資金の供給をおこなっています。

(※保証業務は、事業者が金融機関から借入を行う際に奄美基金が公的信用保証を行うことにより円滑な資金調達を促進する制度です。)

貸付の種類	資金別	ご融資の限度額		ご返済期間	貸付利率
一般農業振興資金	設備資金	個人	1,000万円	5年～15年	1.95%
		法人	1,500万円		
		協同組合			
林業振興資金	設備資金	個人	500万円	5年	1.80～1.95%
		法人	800万円		
		協同組合	1,000万円		
水産業振興資金	設備資金	個人	2,000万円	5年～10年	1.95%～2.15%
		法人	4,000万円		
		協同組合	5,000万円		
大島紬等特産品振興資金	設備資金 運転資金	個人	4,500万円	7年～10年	1.85%～2.40%
		法人	7,000万円		
		協同組合			
観光関連産業振興資金	設備資金 運転資金	個人	4,800万円	7年～10年	1.85%～2.40%
		法人			
		協同組合			
流通・加工業等振興資金	設備資金 運転資金	個人	4,800万円	7年～15年	1.85%～2.40%
		法人			
		協同組合			
地域資源等振興資金	設備資金 運転資金	個人	7,000万円	7年～15年	1.85%～2.40%
		法人			
		協同組合			

《奄美基金の主な融資制度のご案内》

※貸付金利は、平成19年11月28日現在のものです。

お問い合わせ先・・・独立行政法人奄美群島振興開発基金 本部
奄美市名瀬港町1番5号 TEL0997-52-4511

鹿児島県の最低賃金について

昨年(2019年)の広報うけん 12月号へ、鹿児島県最低賃金の改正について掲載しましたが、産業別最低賃金につきましても改正がありましたのでお知らせ致します。

《平成19年度に改正された鹿児島県の最低賃金》

最低賃金名称		時間額	発効日
地域別最低賃金	鹿児島県最低賃金	619円	平成19年10月26日
産業別最低賃金	電気機械器具、情報通信機械器具、電子部品・デバイス製造業	677円	平成20年1月13日
	百貨店、総合スーパー	659円	平成19年12月30日
	自動車(新車)小売業	681円	平成19年12月22日

※ 地域別最低賃金は、県内の全ての労働者に適用されますが、産業別最低賃金の対象産業に該当する場合は、その産業別最低賃金が適用されます。

※ 最低賃金は、臨時、パート、アルバイトなどすべての労働者に適用されます。

お問い合わせ先・・・鹿児島労働局 TEL099-223-8278
名瀬労働基準監督署 TEL0997-52-0574

村税・使用料等の取扱金融機関の追加について

平成20年4月1日から奄美信用組合で、村税・使用料等の納付及び口座振替の取り扱いが可能となります。ご利用下さい。

《奄美信用組合の口座振替(村税・使用料等)取り扱い内容》

取扱科目	口座振替日	口座振替の申込方法	振替開始の時期
村県民税 措置費負担金 (養護老人ホーム入所者)	各納期の月末 (12月については、25日)	信用組合にて申し込みが必須です。 (現在、郵便局で口座振替をしている場合は、郵便局で廃止届けが必要です。)	申し込みをした翌月から。 (月末に申し込んだ場合、翌々月の場合があります。)
固定資産税			
軽自動車税			
国民健康保険税			
介護保険料 (普通徴収)			
保育料			
後期高齢者医療保険料 (普通徴収)			

【お問い合わせ先】

宇検村役場 会計課 TEL0997-67-2211

住民基本台帳カードの交付手数料を無料に

国より住民基本台帳カードの普及促進のため、交付手数料を無料化にしても差し支えないとの通達があり、住民サービス向上の観点から、平成20年4月1日～平成23年3月31日までの3年間、現在500円の交付手数料を無料にすることになりました。

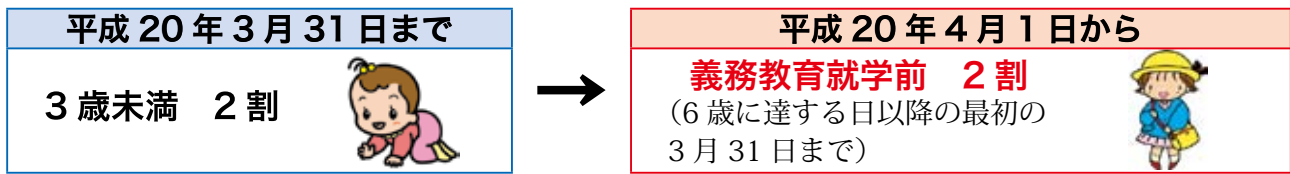
この機会に申請なされたいかがでしょうか。

お問い合わせ先・・・宇検村役場 住民課 TEL0997-67-2211

平成20年4月から国保と老人保健が変わります！

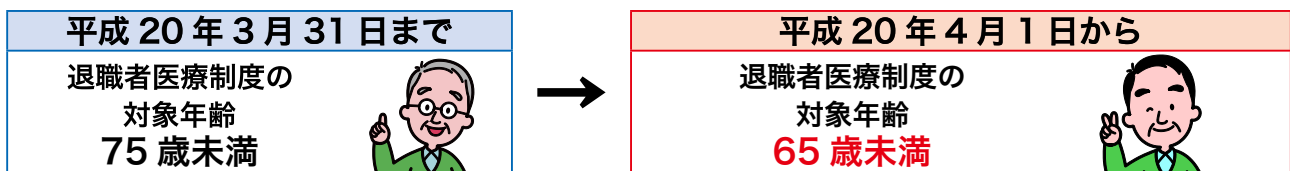
義務教育就学前の子どもの自己負担割合が2割

乳幼児の医療費を2割負担に軽減する対象年齢が、「3歳未満」から「義務教育就学（小学校入学）前」までに拡大されます。



退職者医療制度の対象年齢が65歳未満になります

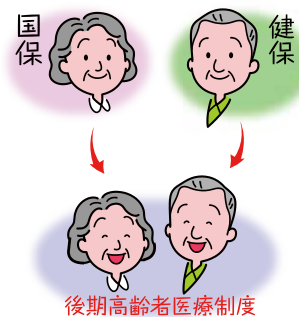
会社などを退職して国保に加入し、被用者年金（厚生年金など）を受けられる75歳未満の人とその被扶養者は退職医療制度で医療を受けていますが、平成20年4月からその対象年齢が65歳未満に変わります。65歳になりますと、一般の国保の加入者となります。



老人保健制度に代わって、新たに「後期高齢者制度」が創設

75歳以上の高齢者を対象に、その心身の特性や生活実態などを踏まえて、新たに「後期高齢者医療制度」が創設されることになりました。

老人保健制度では、国保や健保などの医療保険に加入しながら老人保健制度の対象となっていました。後期高齢者医療制度では国保や健保などの医療保険をぬけて、後期高齢者医療制度に新たに加入することとなります。



40歳以上75歳未満の人を対象に、特定検診・特定保健指導が始まります！

国保では平成20年度から、40歳以上75歳未満の被保険者を対象に、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）対策を取り入れた新たな「特定検診・特定保健指導」が始まります。

「特定検診」では生活習慣病、とりわけメタボリックシンドロームの該当者や予備群を減少させるため対象者を把握し、「特定保健指導」でその対象者のメタボリックシンドロームの予防・改善に向けての生活改善を指導します。



お問い合わせ先・・・宇検村役場 保健福祉課
TEL0997-67-2211

検察審査員候補者の選定にご協力を！！

～ 20 歳になったらあなたも検察審査員に選ばれることがあります～

■ 検察審査会とは

選挙権を有する国民の中から「くじ」で選ばれた 11 人の検察審査員が、一般の国民を代表して検察官が被疑者（いわゆる容疑者）を裁判にかけなかったこと（不起訴処分）の善し悪しを審査するのが主な仕事です。

これまでに全国で検察審査員又は補充員（検察審査員に欠員が生じたときなどに、これに代わって検察審査員の仕事をすること）として選ばれた人は数多くおり、国民の代表として活躍しています。

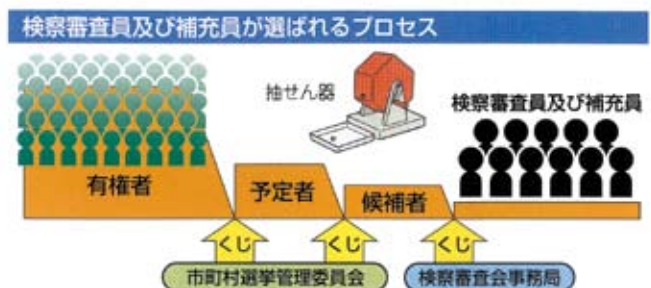
■ 検察審査員候補者の選定

選挙管理委員会では、検察審査会法に基づき、毎年本村の選挙人名簿から「くじ」で検察審査員候補者の予定者を選びます。

候補者に選ばれた方には、文書による通知と職業等を記入する調査票を送付しております。突然、自宅に通知が届きますが、公正な「くじ」によって選ばれたものであるため、調査票のご記入・ご返信につきまして何卒ご理解、ご協力下さいますようお願いいたします。

この調査をした上で、さらに「くじ」で検察審査員候補者を選びます。

最終的には、名瀬検察審査会事務局長が候補者の中から「くじ」で検察審査員を決定することになります。



■ 検察審査員の仕事

検察官が被疑者を裁判にかけなかった事件について、その取り扱いが正しかったかどうかを審査します。

検察審査員は、検察審査会のメンバーとなりますが、法律などの特別の知識をもっている必要はありません。自分の良識に従って正しいと思った判断をすればよいのです。

検察審査員の任期は 6 ヶ月間で、月に 1 ～ 2 回ぐらい検察審査会に出席していただきます。出席したときは、旅費や日当が支給されます。

【お問い合わせ先】

名瀬検察審査会事務局

(鹿児島地方裁判所名瀬支部内 0997-52-5141)

懐かしの記憶 No.18

献穀田の御田植祭に舞踊を奉納する少女。 写真提供者・麓幸子さん（湯湾在住）

「昭和十三年、芦検当間地区の前田源吉さん所有の田んぼが献穀田に指定されました。この上ない名誉に集落民あげて喜び、早々集落の有志が集まり田植え作業に従事する人選と併せて、芦検独自の踊りを創作し奉納することになりました。」と現在の芦検稲すり踊り（アンマ踊り）のできた由来を芦検在住の長田文雄さんは語ってくれました。

「献穀田は、皇室の新嘗祭に献上する米を栽培するために大島郡内で指定された水田です。竹格子で田全体を囲み、入口には大きな丸太の鳥居まで設置されている。いかに当時の人々が、このことを名誉に思い、村あげての重要な行事として取り組んでいたことか伺い知ることができます。」

写真は、その献穀田の御田植祭に、踊りを披露した麓幸子さんと大津洋子さん（二人とも当時、田検尋常高等小学校三年生）です。「確か踊った曲目は『荒城の月』だったとおもいます。大勢の村民の前で少し緊張しましたが、名誉あることなのでとても嬉しかったです。」と麓さんは当時を懐かしく語ってくれました。



献穀田の御田植祭を大勢の村民で祝う（昭和13年4月ごろ）



*皆さんのアルバムの中にある懐かしい写真をご提供下さい。このコーナーで紹介します。（尚、提供いただいた元の写真はお返しします。）
宇検村役場 企画課 広報係 ☎0997-67-2211 までお願いします。



市美展大賞作品「浜辺の詩II」

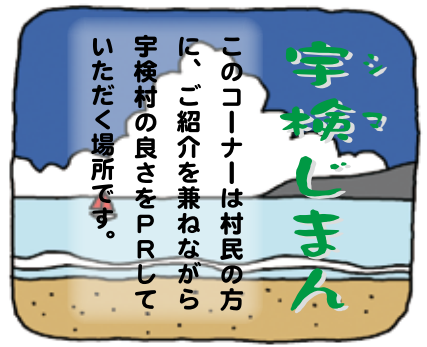
生勝出身の鈴木るり子さん（奄美市在住）が、二月三日から十五日間、奄美パークにて個人初の展示会を開催しました。

鈴木さんは、約二十年前に公民館講座で油絵を始めて以来「奄美」を描き続けています。

今回展示された約三十点の作品の中から、本村へ寄贈していただくことが決まっています。

「構想に一カ月以上掛かることもありますが、始めると一気に描き上げます。気持ちを入れ、自分自身をすり込んだ絵は、満足のいく作品に仕上がります。」と熱く語ってくれました。

奄美を描いて二十年 鈴木るり子さん （生勝出身）



松枝 孝一さん (芦検在住)

こんにちは、私は昨年七月に妻と二人で芦検集落にIターン移住してきた松枝孝一と申します。結婚したのは昨年五月、ただいま島で新婚生活を満喫中という感じですよ。

独身時代はダイビング・インストラクターと



して、パラオ共和国・宮古島・渡嘉敷島・和歌山・千葉・喜界島等を十年ほど渡り歩き、結婚を機に自然豊かなこの宇検村を「腰を据える」場所に選んだ次第です。

私の生まれは福岡、妻

は埼玉、この島に親類や知り合いが居るわけでもなく、移住した当初は不安で一杯だったので、集落の方々に大変親切にして頂いてその不安も消し飛び、今は心強く

感じると共に感謝の気持ちで一杯です。

また、私は壮年団、妻は婦人団に受け入れて頂いた事も新天地での生活の大きな支えとなっています。

ただ、島言葉はまだまだ通訳が無いと解らない状態・・・。

「習うより慣れよ」とも言いますし、そのうち島言葉で喋れるようになるでしょう。

移住してきて半年余

り、少しずつ島の生活にも慣れて思うことが一つあります。

「もつと多くの人達にこの島の良さ、素晴らしさを知って貰いたい。」

今後は自分が持つ資格を生かし、ダイビングラ イセンス講習やダイビングガイド等を行い宇検村の観光の分野で力になればと考えています。

この宇検村には素晴らしい山や、川や、海が在ります。

これは何物にも代え難い宝物であり、未来に受け継いで行かなくてはならない財産なのではないでしょうか。

このことは、去年の八月に「ちびっ子体験学習」でスノーケリングを教えた際、宇検村の大自然に心から純粋に感動してい



る都会の子供達に教えられたような気がします。

ダイビングやってみたいなあ〜と思っっている方が居られたら、気軽に声を掛けてみて下さい。

「小さな勇気で、素晴らしい海中世界の扉が開きますよ！」

(ダイビングに興味のある方は、090-82228-6597までご連絡下さい。)

すくすくと
育て玉黄金
育て為になれ島の宝



ただいまヤンチャ盛りの子ビツ子です。
ご紹介します。



福山 悠ゆう くH19・2・20生 宇検
(父) 和良・(母) 紀美代



有留佐共さとこん ちH18・12・31生 平田
(父) 雄一郎・(母) 和美

前之園心彩こころん ちH19・2・27生 湯湾
(父) 太志・(母) 智子



村民のついで

(二月末日現在)

誕生おめでとう
H20・1・20生

玉利陽翔はると男 荻 優次
(父) 明菜
母

■ご結婚おめでとう

前田 啓一(宇 検)

植野 常美(名 柄)

加納 梨奈(奄美市)

社協だより

(二月末日現在)

次の方々から村社会福祉協議会へ、香典返しにかえて寄付がありました。故人のご冥福をお祈りすると共に、厚くお礼申し上げます。

■ご冥福をお祈りします

木村一夫(85歳) 芦 検

叶 貞利(89歳) 虹の園

元 善時(99歳) 湯 湾

大郷マツノ(74歳) 名 柄

宮原計介(82歳) 平 田

屋宮都藻子(69歳) 名 柄

田中武平(84歳) 佐 念

宮原 幸代 奄美市

亡 夫 宮原 計介

新元 純子 奄美市

亡 夫 新元 行敏

田中 ミチ 佐 念

亡 夫 田中 武平

中谷 敬助 久志

亡 妹 中谷 竹子

泰江 明美 奄美市

亡 夫 泰江 昭二

広報お礼

(二月十一日現在)

- 屋宮和志 山口県 湯湾
- 吉田朝子 神奈川県 湯湾
- 山田博昭 東京都 荻 検
- 坂 キエ 神奈川県 石良
- 篠崎博典 鹿児島県 湯湾
- 篠崎靖博 鹿児島県 湯湾
- 篠崎利美 兵庫県 湯湾
- 登 俊己 神奈川県 湯湾
- 徳田末廣 神奈川県 荻 検
- 福塚隆三 鹿児島県 湯湾

安田博隆 東京都 湯湾
安田文也 大阪府 湯湾
福島光男 大阪府 湯湾
登 秀信 大阪府 湯湾
■一般寄付金
山元孝子 奄美市 名瀬
屋宮芳高 東京都 石良

お詫びと訂正
12月号の広報お礼の欄で『鎮原優充』とありましたが、鎮西優充さんの誤りでした。訂正してお詫びいたします。

村の人口
(平成20年1月末現在)

男	976人
女	1,084人
計	2,060人
世帯数	1,101